

Inglesina

イングリッシーナ アビオ 取扱説明書

で使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

 \triangle

ここに記載した内容を無視した場合、お子さまおよびご使用者のかたが重大な損害を被るおそれがあります。

よくお読みの上、製品をご使用ください。この製品は以下のお子さまに使用することができます。

・シートユニットを使用する場合、生後1か月から体重15kgまで。

・キャリーコットを使用する場合、誕生から体重9kgまで。(オプション品:別売)

・ハギーカーシートを使用する場合、体重13kgまで。(オプション品:別売)

で使用の前に

- ■この製品は、一般家庭でお子さまを乗せ、外気浴、日光浴、買い物などに使用するための1人乗り乳母車 (ベビーカー)です。
- ■ご使用の前に、すべての梱包用ビニール袋と梱包材を取り除いてください。また、取り除いたビニール袋や梱包材は、赤ちゃんや他のお子さまの手の届かないところに置いてください。
- ■組み立てる前に、製品とすべての部品が輸送中に破損していないか確認してください。破損があった場合、製品は使用せず、お子さまの手の届かないところに置いてください。
- ■すべての部品が正しく取り付けられ、調整された状態でご使用ください。
- ■ベビーシートは、フレームの使用方法に関する注意書きをよく読んで正しく取り付けてください。
- ■使用する前には、ベビーシートがフレームに正しく取り付けられているか、必ず確認してください。

各部のなまえ



安全にご利用いただくために

- ●製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。
- ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤ると、お子さまおよびご使用者への危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・「注意」の2つに区分して示してあります。安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容
♪ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
企注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の可能性があります。

♠ 警告 取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

- ●シートユニットは、1か月未満のお子様には適していません。
- ●アビオ専用キャリーコットは、独り座り、寝返り、手やひざで立ち上がることの出来ない赤ちゃんにのみ使用してください。

お子さまが落ちたりベビーカーが折りたたまれるおそれがあります。

●開閉ロックが確実にかかっていること (ベビーカーが完全に開いた状態であるか)を確認 してから使用してください。





●階段、エスカレーター、 大きな段差のあるところ、 また、砂場、砂浜、河原、 ぬかるみなどの悪路では 使用しないでください。



●破損や異常が発生した場合は、必ず修理を受けてください。当社にご連絡ください。



お子さまが思わぬ事故にあうおそれがあります。

- ●電源コードなどにお子さまの手が届く場所に、ベビーカーを放置しないでください。
- ●お子さまを乗せた状態で、ローブやカーテンなどのそばに放置しないでください。お子様が自分で首を 絞めたりよじのぼったりするおそれがあります。

安全にご使用いただくために

♠ 警告 取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

お子さまが落ちるおそれがあります。

- すべてのシートベルトを必ず締めて使用してください。 腰ベルトをバックルに取り付け後、ベルトを強く引っぱり、 確実に取り付けられていることを確認してから使用して ください。
- ●お子さまは思わぬ動作をしますので、シートベルトを 締めていても立ち上がるおそれがあります。 目を離さず、十分注意してご使用ください。

ベビーカーが転倒してお子さまが落ちるおそれがあります。

●お子さまを乗せているとき、カゴ以外のところに荷物を乗せたり、つるしたりしないでください。特にハンドルにつるすと不安定になり、ベビーカーが転倒するおそれがあります。



●ベビーカーに同時に2人 以上のお子さまを乗せた り、お子さまを着脱シー ト以外のところに乗せな いでください。また、お 子さまを乗せることを目 的としたボードなどは取 り付けないでください。



●ご使用中にハンドルによりかかったり、荷物をつるすなどハンドルへの過度の荷重はかけないでください。





● お子さまをベビー カーの中で立たせな いでください。

ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。

●ストッパーを過信しない でください。 ストッパーをかけていて も、動き出したり転倒す るおそれがあります。



●お子さまを乗せたまま、 ベビーカーから離れない でください。



●ベビーカーは空車であっても坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。



●お子さまの乗せ降ろしや付属品の取り付け、取り外しの際は、必ずストッパーをかけ、しっかりと支えた状態で行ってください。 ベビーカーが不安定になり転倒するおそれがあります。

お子さまがケガをするおそれがあります。

- ●ベビーカーの開閉やリクライニング操作時は、そばに人 (特に小さいお子さま) を近づけずに行ってください。 指や手をはさんだりするおそれがあります。
- ●幌を開いたり折りたたんだりするときは、お子さまの指や手に注意し操作を行ってください。 指や手をはさんだりするおそれがあります。
- ●着脱シートを取りはずしたままお子さまを乗せないでください。すき間に手や足などをはさむおそれがあります。
- ●お子さまの足が車輪や地面につく場合は使用しないでください。足をケガするおそれがあります。

♠ 注 意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ベビーカーが破損するおそれがあります。

- ●お子さまを乗せる以外の目的で使用しないでください。 目的外の使用では破損などのおそれがあります。
- ●お子さまにベビーカーを操作させないでください。 転倒や思わぬ事故につながります。
- ●フロントガードを引っぱって使用したり、ふりまわしたり しないでください。

破損のおそれがあります。

- ●フロントガードには過度の力を加えないでください。 また必要以上に広げたりしないでください。
- ●お子さまを乗せたとき、シートベルトがバックルに装着され、ベルトにゆるみがないことを確認してください。 お子さまが抜け出したり、落ちるおそれがあります。
- おすわりができないお子さまの場合は、リクライニングを倒した状態でで使用ください。
- ●リクライニングを1番倒した状態でもお子さまが窮屈な場合は、リクライニングを中間位置まで起こしてご使用ください。ただし、この使用方法は寄りかかっておすわりができるお子さまに限ります。
- ●ベビーカーに大人が腰かけたり、過度の荷重を加えないでください。破損、故障の原因となります。
- ●ベビーカーを押すときは走らないでください。 走るとキャスターの動きが悪くなったり、転倒などの事故 につながるおそれがあります。
- ●ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的とした ボードなどは取り付けないでください。 ベビーカーの破損の原因となります。
- ●買い物力ゴには、3kg以上の荷物を入れないでください。 破損の原因となります。
- ●線路や排水口などの路面の溝に車輪を取られたり、はさまれないように、溝の部分は車輪を浮かせて進んでくだまい。
- ■風の強いときは使用しないでください。勝手に動き出したり、転倒するおそれがあります。
- ●段差を乗り越える場合は、前輪を浮かせて段差を乗り越 えてください。

段差を無理に乗り越えようとすると、前輪に衝撃が加わり、破損・故障の原因となります。

- ●雪が積もっているところや凍結したところなど、すべり やすい路面では使用しないでください。ベビーカーだけ でなく保護者も転倒するおそれがあります。
- ●雷のときは使用しないでください。落雷のおそれがあります。
- ●夏季の晴天日中などは、路面の影響によりベビーカー内 の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。
- ●火の近くや夏季の車内など高温になる場所での放置、 保管は避けてください。
- 故障や変形の原因となります。

- ●ベビーカーを横向きに寝かせたり、上に荷物を重ねた 状態で保管しないでください。 故障や変形の原因となります。
- ●ベビーカーを立てた状態で保管する場合は、キャスターを内向きにロックし、必ずストッパーをかけてください。 ベビーカーが倒れやすくなります。
- ●危険ですから、むやみに改造、分解をしないでください。
- ●で使用の前に、締結部品などにゆるみがないか確認 してください。ゆるみがある場合は使用せず、必ず当社 にで連絡ください。重大な事故につながるおそれが あります。
- ●長時間の使用禁止

長時間連続してのご使用は、お子さまの負担となります。 寝かせた姿勢では2時間以内、すわらせた姿勢では1時間以内で休憩をとるなどしてください。

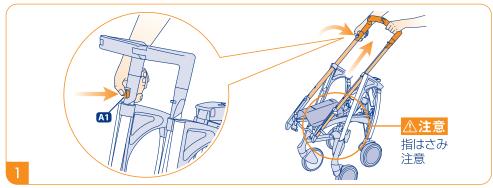
- ●バスの中では使用しないでください。 本製品は、バスの中で使用することを目的として設計 されたものではありません。本製品をバスの中で使用 すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故 につながります。
- ●電車の中での使用について 本製品は電車の中で使用することを目的として設計され たものではありません。お客様の責任により、本製品を 電車の中で使用するときは、カーブや急ブレーキなどで 転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパー をかけて、十分注意してご使用ください。
- ●取り付け、取り外しや背もたれの調節、幌の開閉は、必ず 保護者の方が行ってください。 この製品を使用するすべての方に、正しい使用方法を

知ってもらってください。

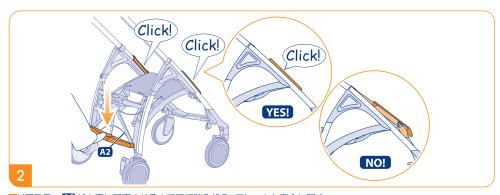
- ●お子様を乗せた状態でのベビーカーの開閉や、付属品の取り付け、取り外しはしないでください。
- ●使用しないときには、お子様の手が届かない場所に保管 してください。また、お子さまのおもちゃとして使用しな いでください。
- ●お子さまをシート以外の所に乗せないでください。 また、お子さまを乗せることを目的としたボードなどは 取り付けないでください。
- ●ベビーシートを外した状態で、お子様を乗せないでください。
- ●夏季の晴天日中や車のトランクなど保管したあとは、 ベビーカーの温度が高くなっています。
- ベビーカーが冷えてからで使用ください。
- ●指定の別売オプション品以外の製品を取り付けないで ください。

ベビーカーの開閉方法

【フレームを開く】

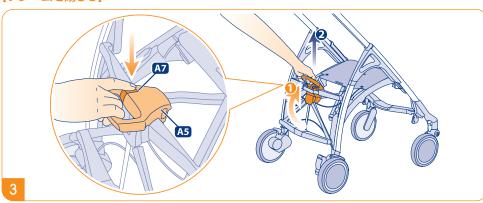


■右のハンドルにある車体開放レバー▲1を押しながら、フレームが完全に開くまで引き上げる。

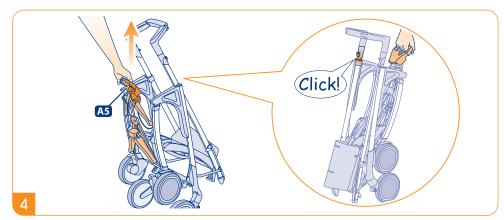


- ■リアステー【22が水平に固定されるまで足で踏み込み、フレームを完全に開く。
- 注意使用前に両側の固定機構が正しく閉じていることを確認してください。
- **警告** 指をはさむ恐れがありますので、近くに他の人、特に小さいお子様を近づけないで操作してください。

【フレームを閉じる】

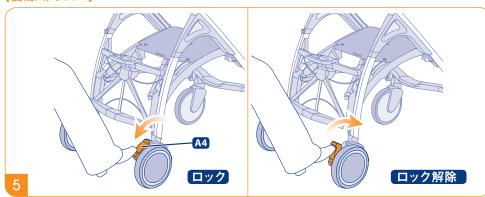


■赤いロック解除ボタン A7を押しながら、車体収納ハンドル A5を引き上げる。



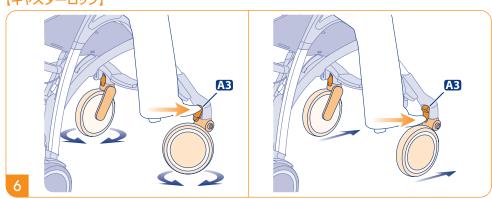
■フレームが閉じるカチッという音が聞こえるまで、車体収納ハンドル45を強く引く。

【後輪ストッパー】



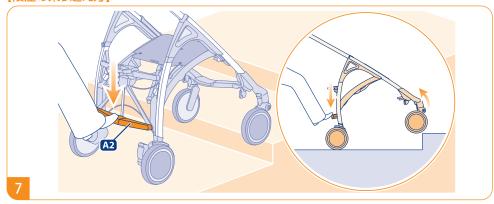
■ストッパーをかけるには、右の後輪にあるレバー(M)を下に踏み込む。解除するときは上に上げてください。 止まっている間は必ずストッパーをかけてください。

【キャスターロック】



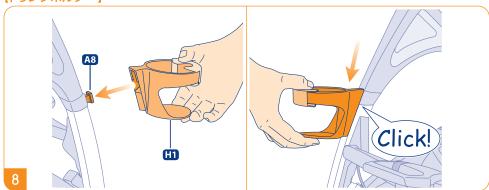
■前輪にはキャスターが装備されており、前輪にあるキャスターロックレバー ▲ を操作するだけで、固定したり解放したりすることができます。

【段差の乗り越え方】



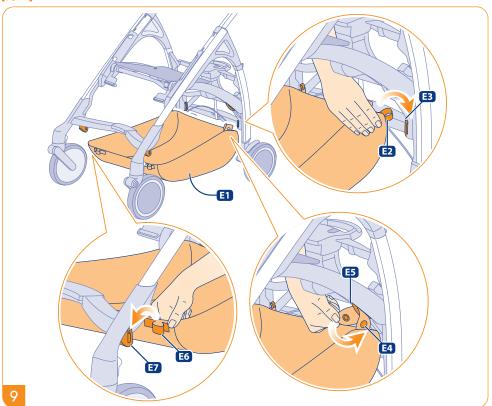
■リアステーを足で軽く押さえ、ハンドルを手前に引くと段差を簡単に越えることができる。

【ドリンクホルダー】



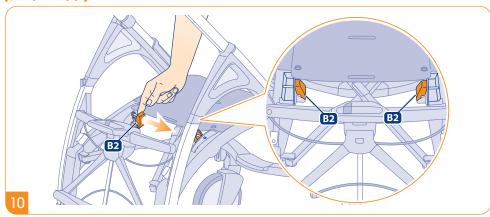
■フレームにはドリンクホルダー(III)が取り付けできます。ドリンクホルダーを取り付けるには、フレームにあるガイド(AB)の上に完全に取り付けられるまで押し下げる。

【カゴ】

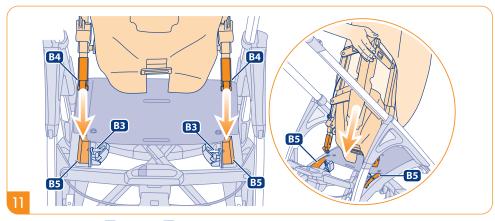


■フレームにはカゴ **⑤** を付けられます。取り付けるにはループ **⑥** をフレーム後部の対応するフック **⑥** に引っ掛ける。ベルト **⑥** をフレームの横の穴 **⑥** に通し、ホックボタンで留める。最後に、ループ **⑥** をフレーム前部のフック **⑥** に引っ掛ける。

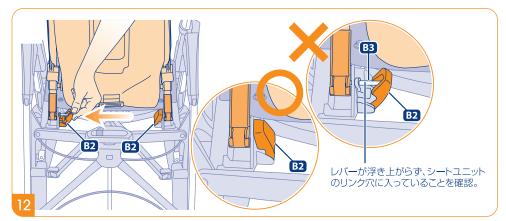
【シートユニット】



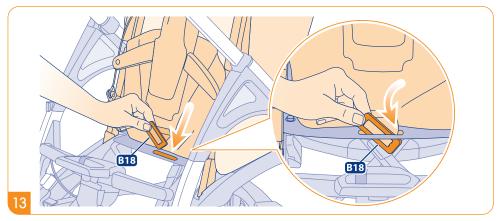
■レバーB2を横に開いて、フレームの横にあるピンB3を外す。



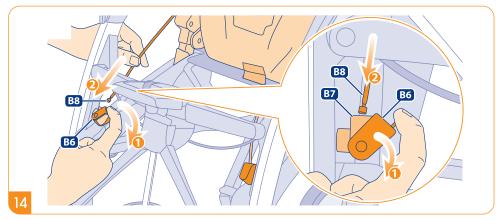
■シートユニットのリンク **B4**を両側の溝 **B5**に差し込む。



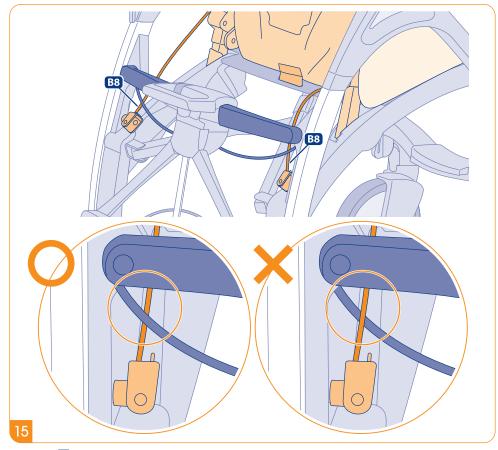
■レバー **22**を元に戻して、両方のピン **33**がシートユニットのリンクの正しい位置に収まり、ピン **33**が入って正しく固定されていることを確認する。



■バックル B18 を座席下生地後ろ側にある穴に差し込む。軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。

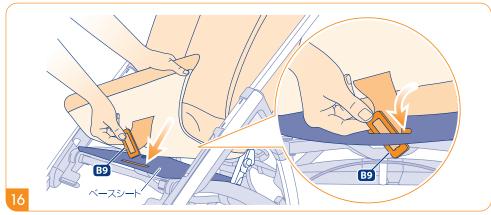


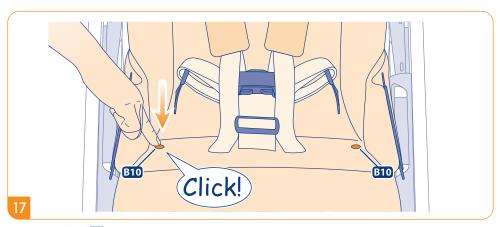
■フック 33 を横に開き、部品 57 を露出させ、シートユニットにあるワイヤー 33 を正しく通るよう注意して差し込む。 正しい通し方は図15を参照ください。



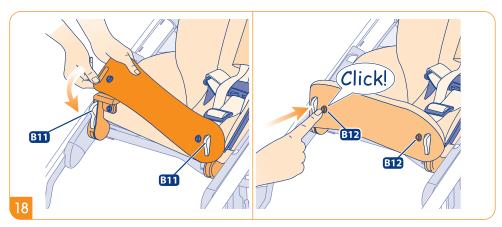
10

■ワイヤー 33の正しい通し方。

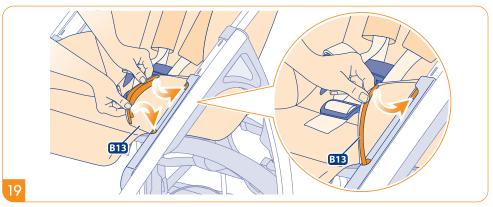




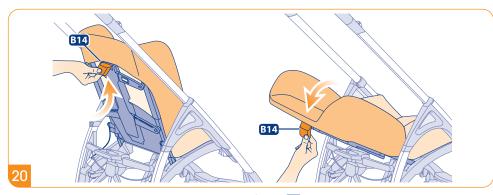
■着脱シートボタン **B10**2ヶ所を留める。



■足受け操作レバー 311を調節して、足受けをパッドの対応する穴に差し込み、ホックボタン2ヶ所を留める。

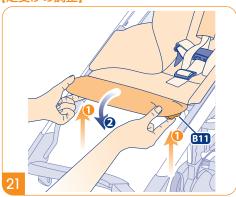


■フレーム側部の対応する場所に、パッドテープ **B13**を差し込む。

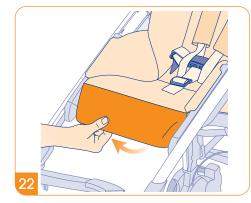


■背もたれは3段階に調節することができます。リクライニングレバー **団** を操作して、背もたれを調整する。 ■シートユニットの取り外しは逆の手順で行ってください。

【足受けの調整】



■足受けを下げるには、下側にある足受け操作レバー**B11** を両方押しながら、下に下げる。

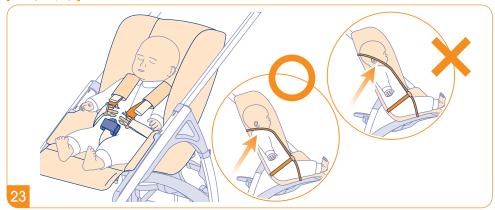


■足受けを上げるには、そのまま上に上げる。自動的に固定 されます。

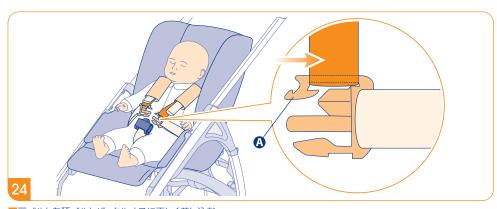
注意 水平より持ち上げると立った状態になります。お子様 の足が足受けに届くようになりましたら足受けを 下げて使用してください。

12

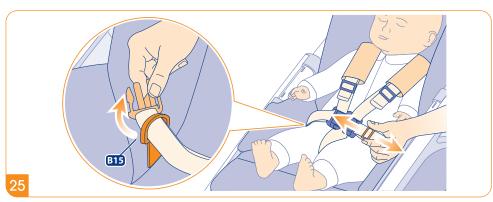
【シートベルト】



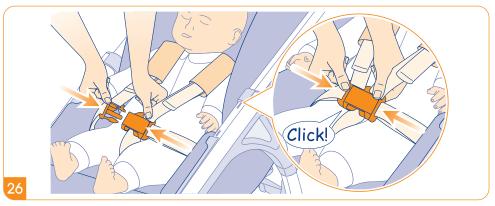
■シートベルトの高さは肩の位置の、すぐ上の高さに近い穴に差し込まれていることを確認してください。高さが極端に 高い場合、穴からベルトを引き抜き、別の穴に差し換えてください。左右は必ず同じ高さの穴を使用すること。 お子様の体格に合わせて使用してください。



- ■肩ベルトを腰ベルトバックルオスに正しく差し込む。
- 注意 先端 ♠に肩ベルトが引っかかっていると、股ベルトバックルに正しく取り付けできません。



■腰ベルトは必ずサイドリング BTBを通す。

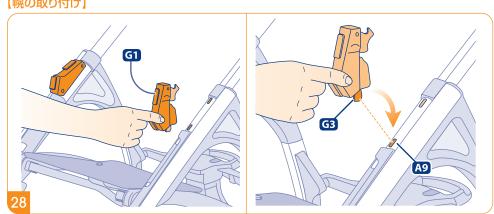


■腰ベルトバックルオスを股ベルトバックルにはめる。クリック音がするまで確実に差し込む。

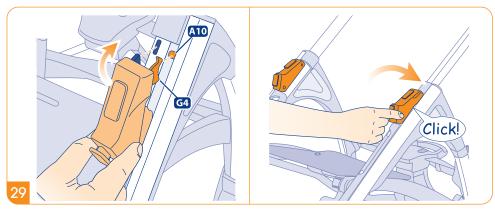


- ■各ベルトの長さは適切に調整してください。ベルト取り付け目安はお子様とベルトの間に、大人の指の第2関節が入る位の 隙間が目安です。
- 注意 警告に従わないと、お子様が落下したり滑り落ちたりして、怪我をする恐れがあります。

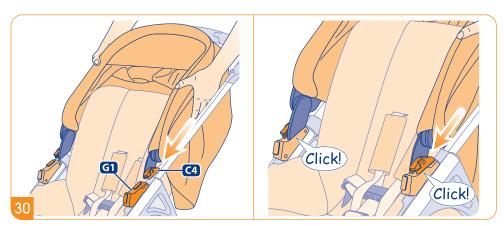
【幌の取り付け】



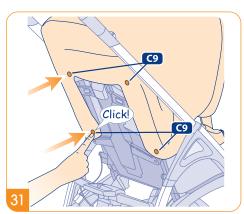
■幌をベビーカーに取り付けるには、幌・ガードバー取付アダプター(計)にあるフック(※)をベビーカーの側部のパイプ(※)の 下側の穴に両側とも差し込む。



■幌・ガードバー取付アダプターにあるフック G4 が、ピン A10 に引っかかるまで、アダプターを押し込む。



■幌ジョイント ● を幌・ガード取付アダプター ● にカチッと音がするまで差し込む。

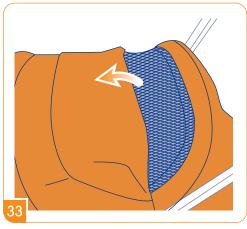


■座席裏側の布地のホックボタン €94ヶ所に留める。

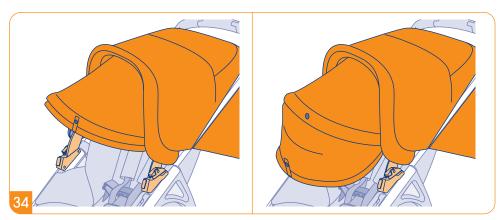


■幌を調節するには、手で好みの位置に動かす。

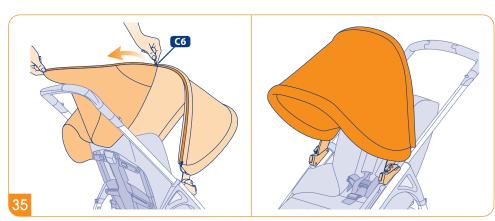
№ 幌を開くとき、勢い良く開くと背もたれが前に倒れ、 お子様が背もたれと座面で挟まれることがあります。 ゆっくりと開いてください。



■幌にあるカバーをめくるとメッシュ窓が現れます。

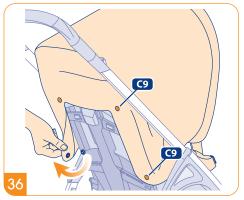


■幌の前部分に日除けが収納されています。2段階にサイズを調整できます。

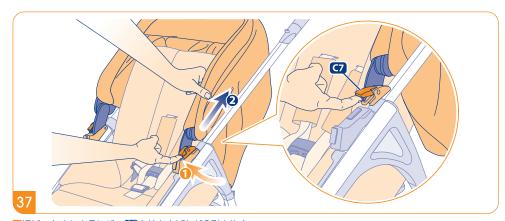


■幌の後ろ部分はジッパーを操作することによって取り外しができます。

【幌の取り外し】

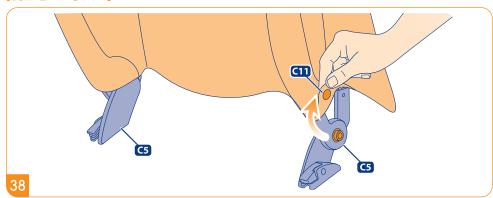


幌をベビーカーから取り外すには、座席に固定しているホックボタン 69を外す。

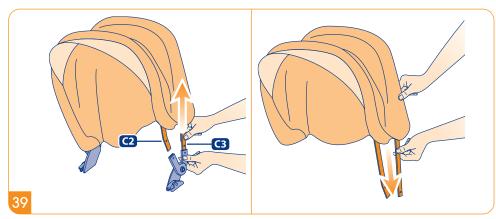


■幌ジョイントにあるレバー (ア)を持ち上げながら引き抜く。

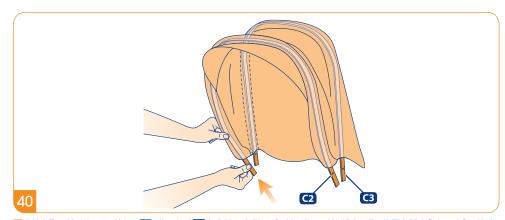
【幌生地のお手入れ】



■幌の生地は正しいお手入れのために取り外せるようになっています。幌のアングル**⊙**の両側にあるボタン**⊙1** を外す。

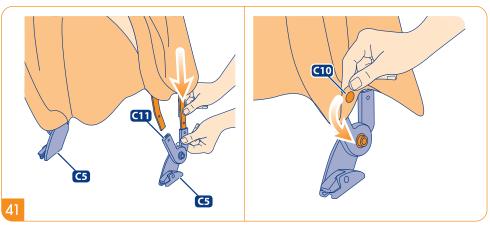


■両方の幌アングルから前わくC2、後ろわくC3を外し、生地から完全に引き抜く。

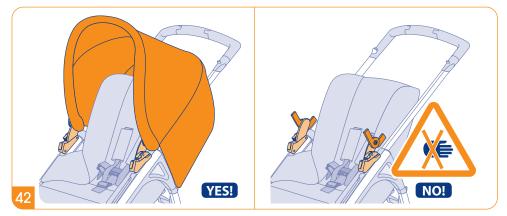


■生地を取り付けるには、前わく

(ないように注意してください。)



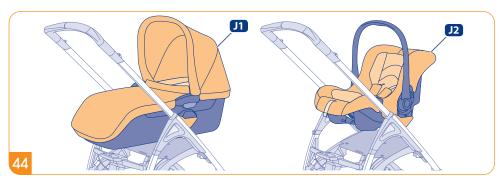
■両方の幌アングルに前わく
2、後わく
3を差し込み、幌アングル両側ボタンを留める。



警告 幌生地を付けないで使用はしないでください。エッジなどでお子様がケガをする恐れがあります。

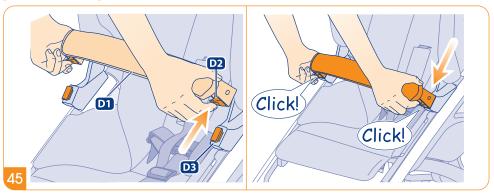


※音 ベビーカーを使用するときは、必ず幌・ガードバー取付アダプターかアビオ専用キャリーコット/ハギーカーシート取付アダプター(別売)を取り付けてください。取り付けないと隙間ができ、お子様が指を入れたりする恐れがあります。また取付アダプター(別売)を取り付けた場合、必ずキャリーコット(別売)か、ハギーカーシート(別売)を取り付けてお使いください。取り付けないと隙間ができ、お子様が指を入れたりする恐れがあります。



■フレームにはアビオ専用キャリーコット(別売) **11** やハギー・カーシート(別売) **12**を取り付けることができます。正しい 取り付け手順は、専用の取扱説明書を参照してください。

【ガードの取り付け】



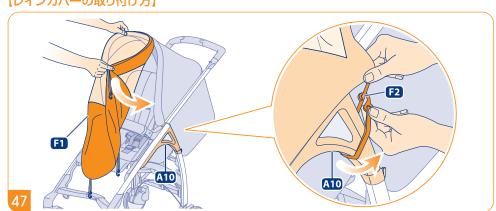
■ガード **1** を取り付けるには、両側のボタン **12** を押して、幌の幌ジョイントにある正しい位置 **13** に引っ掛ける。クリック音がするまで押し込む。

注意 アビオ専用キャリーコット/ハギー・カーシート取付アダプター(別売)取り付け時はガードは取り付けできません。

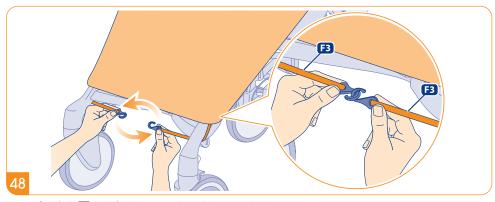


■ガードは片側だけ開くか、完全に取り外すことができます。開くには、ボタン**№** を押して引っ張る。車体から取り外すには 反対側も同じ操作をする。

【レインカバーの取り付け方】

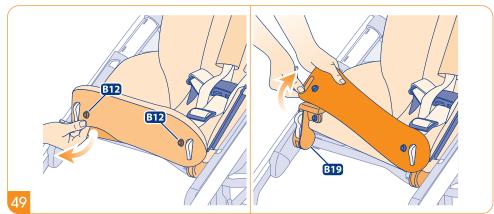


■レインカバー **1** を取り付けるには、幌の上に乗せて、ベビーカー側部の後脚ジョイント**410**の周りにゴムバンド**2** を巻きつける。

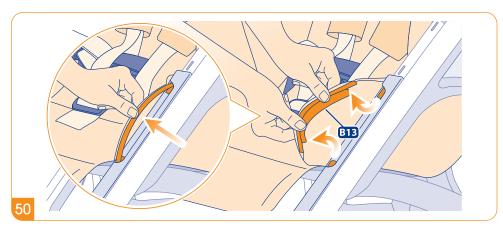


■下のゴムバンド・図をベビーカーの足のせの下を通し、フックをかける。

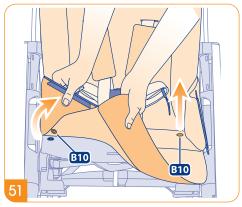
【シートユニット生地のお手入れ】 定期的に生地を外し、お手入れすることをお勧めします。



■足受けのホックボタンB12を外し、足受けユニットB19から引き抜く。



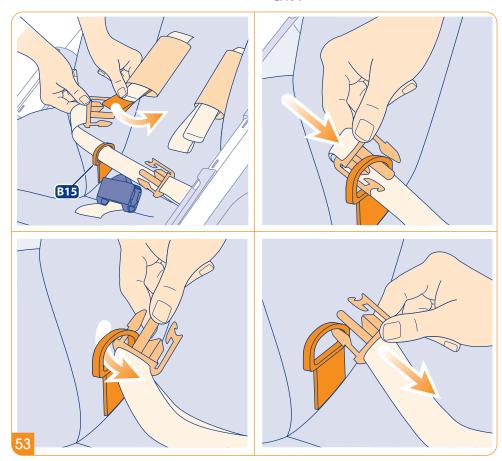
■ベビーカーからパッドテープ B13 を外す。



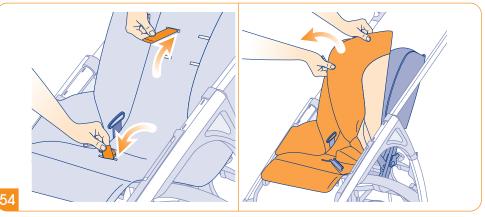
■座面部分のボタン B10 両側を外す。



■シート側面ホック **B16** と背もたれ上部ホック **B17** のボタン を外す。



■肩ベルトを腰ベルトバックルから外し、腰ベルトをサイドリング **⑤15** から引き抜く。サイドリングから外すには図のようにまわしながら行う。



- ■眉ベルトと股ベルトをシートの穴を通し、完全に引き抜く。
- ▶ シートを取り付けるときは、取り外しと逆の手順で取り付けてください。使用する際にはシートとベルトが確実に取り付けされていることをシート前部及びベルトを引っ張り確認してください。
- 注意使用する前に、正しく取り付けられているか、シート前部及びシートベルトを引っ張り確認してください。

日常のお手入れ

縫製品の洗濯について

- 着脱シート、肩ベルト、腰ベルト、ガードカ バー、幌生地の洗濯
- ・30℃以下の液温で手洗いしてください。
- 洗濯機は使用しないでください。
- きついもみ洗いはしないでください。
- 通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きもよくお読みください。
- 長時間つけ置きせず、短時間で洗い上げてください。色落ちの原因となります。
- 十分にすすぎ、軽く脱水した後、形をととのえて 平干ししてください。
- 乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。
- 帆のプラスチック部分などでケガをしないように 注意してください。

●カゴの洗濯

- カゴは液中につけず、30℃以下の液温の洗剤を つけたブラシやスポンジなどを使用し て、汚れをふき取ってください。
- カゴのホックなどでケガをしないように注意して ください。
- 洗剤を使用して汚れを取った後は、水を含ませた 布やスポンジで洗剤分が残らないように数回ふき 取ってください。
- 乾かすときは、乾いた布で水分を拭き取り、陰干 ししてください。
- ※ 製品の特性上、若干色あせすることがあります。
- ※ 洗濯の際は、蛍光剤・漂白剤などを含まない洗剤をおすすめします。 また、快適にお使いいただくために、こまめに洗濯することをおすすめします。
- ※ 保管状態により、カビが発生することがあります。 こまめ に洗濯をし、清潔に保つように心がけてください。

車体の清掃について



車体の清掃には中性洗剤以外は使用しないでください。部品の変質、劣化の原因となります。

● 車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取ります。 汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよくしぼった布でふき取り洗剤分が残らないようにします。

注油について



お子さまがなめる可能性の高いガードや手の届く 部分などには油が付着しないようご注意ください。

- きしみが発生したり、作動が鈍くなって注油が必要と思われる場合は、必ず潤滑油を少量(シリコーン系)、注油してください。
 - 注油するときは、注油箇所の泥や汚れをあらかじめふき取ってください。また、注油量が多すぎると、ほこりが付きやすく、かえって機能を低下させます。
- ●下に示す箇所には注油しないでください。作動不良を起こす原因となります。
 - ・シートベルトのバックル
 - ・開閉ロック付近
 - ・キャスター回転部

保管のしかた

直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。 屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。

△注意

- ・火の近くや夏季の車内など高温になる場所での保管は避けてください。
- ・ベビーカーに荷物を重ねた状態で保管をしないでください。故障や変形の原因となります。
- ・ベビーカーを寝かせて保管する場合は、背面を下にしてください。 横向きに寝かせて保管をすると、故障や変形の原因となります。
- ・ベビーカーを立てた状態で保管する場合は、キャスターを内向きにロックし、 必ずストッパーをかけてください。ベビーカーが倒れやすくなります。

点検とアフターサービスについて

●で使用中に車体の破損、異常、締結部品のゆるみやシートおよびシートベルトにやぶれ・ほつれなどが発生した場合や、部品の交換が必要な箇所を発見した場合、ただちに使用を中止して当社にご連絡ください。

そのまま使用しますと、重大な事故につながるお それがあります。

- ●締結部品のゆるみ、部品の欠損および作動不良などの異常がないか適時点検してください。
- ●危険ですからむやみに改造や分解はしないでください。
- お手入れの際に取りはずした製品は、本書をよく 読み正しく取り付けてください。取りはずしたま まですとお子さまが危険です。

●本製品の部品販売の際は、まったく同じ部品がない場合があり、色や仕様が若干異なることがありますので、あらかじめご了承ください。製品使用上は差しつかえありません。

カスタマーサービス

商品に関するお問い合わせ、部品購入などのご相談は下記までお問い合わせください。

T339-0025

埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271

TEL.048-797-1038

受付時間:10:00~17:00

(日祝日・年末年始を除く)

廃棄方法について

お住まいの各自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。